

## 1. 2024 年度国内ダイカスト受注動向

I アルミニウムダイカストの受注動向（対前年同期重量比増減率）

II 亜鉛ダイカストの受注動向（対前年同期重量比増減率）

III マグネシウムダイカストの受注動向（対前年同期重量比増減率）

表1 2024 年度国内ダイカスト受注動向 アンケート結果

ダイカストの用途	I アルミニウム			II 亜鉛			III マグネシウム		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
1. 一般機械用	-20.3	3.5	-9.1	-10.5	4.4	-3.5	0.0	-28.6	-14.3
2. 電気機械用	-3.1	10.9	3.9	-15.1	12.5	-3.4	0.0	0.0	0.0
3. 自動車用	0.5	2.2	1.4	-5.0	-1.7	-3.3	0.0	0.0	0.0
4. 二輪自動車用	2.2	7.6	5.0	-37.5	-40.0	-38.5	7.5	-4.0	1.4
5. その他用	7.9	3.3	5.4	11.9	-7.0	1.7	-23.5	-16.7	-20.0
6. 全体	-0.8	2.4	0.9	5.4	-4.7	0.2	6.5	-4.9	0.5

単位（％）

\*）上期：本年4月～9月、下期：本年10月～来年3月、通期：本年4月～来年3月

（アンケート結果に対するコメント）

アルミニウムは、ユーザー生産量及び転注による受注において、回答会社により、増減にばらつきがあるものの、新商品・新開発品の立ち上がりへの期待もあり、前年比0.9%増となった。

亜鉛については、上期と下期にばらつきはあるものの、ユーザーの生産量増加が見込まれ、前年比0.2%の微増となった。

マグネシウムについても、ユーザーの生産量増加が見込まれ、前年比0.5%の微増となった。

なお、マグネシウムに関しては、社数が少なく、1社の数値で大きく変動することがあることを申し添える。